

記事等に関する問合せ先：野木町館報編集委員会事務局 ☎（57）4188

友沼学区



令和6年度 七歳合同祝

11月15日（金）、町内各小学校を会場に町と各学区分館の共催で七歳合同祝が行われました。
子ども達は町の宝。元気にのびのびと育ててくれることを願っています。

南赤塚学区



佐川野学区



野木学区



新橋学区



南赤塚学区分館

★夏休み子ども視察研修

8月8日(木) 栃木県防災館と宇都宮市冒険活動センターに行きました。今年には能登半島を中心とする巨大地震が発生し多大な被害が出ており、大雨等による水害も各地で起きています。「わが身は自分で守る」を第一と考え、栃木県防災館へ向かいました。防災対策の映画鑑賞後、大雨、煙迷路、地震、大風と指導員の指示に従い体験をしました。震度7の揺れにびっくりし、大型台風並みの風に飛ばされそうになり、長靴、雨衣を装着し滝のような豪雨を体験しました。指導員から「今日学んだことをいざという突然の災害時に活かしてください」というアドバイスに大きな声で答えていました。この後冒険活動センターに移動、施設内のレストランにて大人も子どもと一緒に学校給食方式の昼食をいただきました。中にはおかわりをする子もいました。食事後はセンター内のつり橋や洞窟などの冒険コーナー等で遊んだ後、道の駅「ろまんちっく村」でトイレ休憩、お買い物後帰路につきました。



「大雨体験」



「洞窟侵入」

南赤塚学区分館

★第23回 ボウリング大会

9月19日(木) 第23回ボウリング大会が、小山ゴールドレーンにて開催されました。

試合は2ゲームトータル、ハンディキャップなしのルールで行われ、男女52名の方が参加されました。冷房の効いた場内では、熱い戦いが繰り広げられました。本日の最高齢ボウラー(91歳)の見事な投球フォームと、投げた後のやったぜポーズに周囲からは大声援が上がっていました。

ランチタイムを兼ねた表彰式では、受賞してカメラにピースをする人、来年こそは自分が…と雪辱を誓う人も、見れば笑顔にあふれた最高の表情でした。最高齢プレイヤーは、特別賞の他に??賞のダブル受賞に満面の笑顔、来年は上位を目指すことを約束していただきました。



「集合写真」



南赤塚学区分館

★北関東横断バスツアー

10月24日(木) 宇都宮からライトレール(LRT)の乗車、竜神大吊橋の壮大な景色を眺め、名物の常陸秋そばをいただき、那珂湊のおさかな市場でショッピングというツアーに行ってきました。

参加者は分館役員を含み総勢162名、大型バス4台がほぼ満席でした。宇都宮LRTでは一編成3両を貸切りにしましたが、乗り切れず、バス1台分は次の便で一般の乗客と相乗りでした。スタイリング的にはミニ新幹線ですが、速度は約30kmとゆっくりで、周囲の景色を眺めながら一時の旅気分を味わうことが出来ました。



竜神大吊橋ではその高さにビックリ。残念ながらバンジージャンプを見ることはできませんでしたが、お食事処での名物常陸秋そばは最高でした。少し長めのバス移動でしたが、車中では持ち寄りのお菓子等を分け合いながらお話を夢中で、そのにぎやかさは子どもの頃の遠足や修学旅行を思い出しました。おさかな市場でのお買い物後の車中は比較的静かで、無事野木町に帰還しました。

友沼学区分館

★第18回 シニアスポーツ大会

10月13日(日)友沼学区分館第18回シニアスポーツ大会が開催されました。競技は、グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げの3種目を、各地区の老人クラブによる対抗戦にて行われました。

今年で18回目を迎える本大会ですが、たくさんの方が楽しみにしており、大会前にはみなさんで集まり、練習したりしていたと聞きました。この様に大会を通して地域の親睦を深め、また健康寿命の延伸につながればと思います。

たくさんのお声や笑い声、また悔しがる声をプレー中に聞き、表彰式ではたくさんの方の祝福の拍手がありました。また来年の参加をよろしくお願いいたします。



「陸上のカーリング」



「狙えパーフェクト」



「狙えホールインワン」

友沼学区分館

★健康ウォーキングパート2

9月15日(日)、健康ウォーキングパート2が開催され参加してきました。

朝から会場のみかも山公園に思い思いに集まり、受付で飲み物を受け取り、全員でラジオ体操と集合写真を撮影したらスタート。頂上を目指します。

9月とはいえ残暑も厳しくすぐに汗だくになりましたが、みかも山の木陰にも助けられ歩き続けられました。途中で尾根を伝う山道を抜け、二度の休憩を経て頂上の展望台へ。飲み物の補充を受け眼下に広がる佐野の街並みを眺めたら一気に下山しゴール。5~6キロのコースですが高低差もあり、なかなかの歩き応えでした。

最後に参加賞のお弁当をいただき解散です。公園で仲間たちと弁当を広げる人、向かいの「いわふねフルーツパーク」を覗いてみる人等、思い思いの時間を過ごしました。



「集合写真」



「木陰の中歩きます」

佐川野学区分館

★「ふれあいウォーキング」開催

11月5日(火)『小江戸川越蔵造りの街並み散策』として、50歳~80歳代の方55名で、川越の街を散策して来ました。

初めに「時の鐘」で記念撮影後、大きな鬼瓦の屋根に黒漆喰の壁と分厚い観音開きの扉の蔵が30数棟並ぶ一番街を散策しました。江戸時代の川越藩主松平信綱が、火事に強い瓦葺きを奨励したことで現在も残っていることに感心しました。

地図を見ながらお店を探して、川越名産のさつまいものソフトクリームや饅頭などを食べる方や菓子屋横丁のほか氷川神社まで足を伸ばす方もいて、皆さん楽しんでいただけたと思います。

自由行動なので事故などが心配でしたが、皆さん無事に帰れて安心しました。参加者の皆様に感謝申し上げます。



「記念撮影」



「きれいな蔵」

野木学区分館野渡地区

★野渡地区分館祭り

11月2日(土)、事前の雨予報のため、屋内のみのイベントに縮小しての開催となりました。

8時から、分館・自治会役員やボランティアの手も借りての会場準備や食材カットの始まりです。育成会のお母さん方がヨーヨー釣り用の水風船を作り、消防団の青年が大きな鉄板で焼きそばを焼き上げて、地域の皆様をお迎えしました。

雨にもかかわらず、小さなお子様連れのご家族やご高齢の方々も多数来場いただきました。子ども達にはヨーヨー釣りやスマートボールすくいが大人気で、かき氷やポップコーン、輪投げにも並んでいました。焼きそばや芋煮も好評で、食後にはお茶を飲みながら歓談したり、オセロや将棋の対戦等で交流の時間を過ごしました。

翌日の日曜日、近所の女の子がヨーヨーをつきながら、「お祭りに行って、みんなと遊んで楽しかったよ」と嬉しい報告をしてくれました。



「焼きそばいただきます」



「輪投げに挑戦」



「うまく釣れるかな」

野木学区分館野木地区

★地域への恩返しを

11月の暖かい日に、家族・友人・同窓・同好でもない、地域の方々との1日研修旅行。内気な私はやや緊張。でも行きバス内での、役員様・皆様の楽しい情報のお陰で、ほんわりとした気分になりました。「よし、マナー良く見識を広めよう。」

まずは、今年毎日の様にテレビ等で報道されていた東京新名所『豊洲千客万来』での思い思いの昼食の後午後は、アスリート達の聖地『国立競技場』スタジアムツアー。「ほうほう。なるほど。すごい。フムフム。」

企画していただいた工程を終えて、現在コミュニティーの中では表立った貢献はできていませんが、このお礼は地域の為に心してお返し続けます。皆様ステキな思い出ありがとうございました。感謝。



「集合写真」



「集合写真」



新橋学区分館は分館長不在のため事業を実施しておりませんので記事の掲載はございません。

問合せ先 野木町館報編集委員会事務局 Tel0280-57-4188